

**DOKIGAWA**

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.011

最近朝夕は涼しい日があり、秋の気配を感じるようになりましたが、日中はまだまだ暑い日が続いています。

現在は湧水が続き早明浦ダムからの供給による香川用水は8月22日から75%カットが続いています。また今後さらに雨が降らない場合貯水率が0%になり断水される恐れがあります。皆様におかれましてもより一層の節水にご協力をお願いします。

土器川リバーキーパーズの会員の皆様におかれては、ご清栄のことと思います。土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしお寄せください。今回は、台風時期がやってきましたので台風について説明します。また8月に行われたイベント「水生生物調査・夕涼みコンサート」の報告を致します。

キーワード:気象(台風)

## 台風とは

熱帯の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼び、このうち北西太平洋で発達して中心付近の最大風速がおよそ17m/s以上になったものを「台風」と呼びます。

台風は暖かい海面から供給された水蒸気が凝結して雲粒になるときに放出される熱をエネルギーとして発達します。上陸した台風が急速に衰えるのは水蒸気の供給が絶たれ、さらに陸地の摩擦によりエネルギーが失われるからです。

## 台風の大きさと強さ

台風のおおよその勢力を示す目安として台風の「大きさ」と「強さ」を表現します。

### 「大きさ」

階級	平均風速 15m/s以上の半径 (強風域)
大型 (大きい)	500km以上 ~ 800km未満
超大型 (非常に大きい)	800km以上

強風域の内側で平均風速 25m/s以上を暴風域といます。

・半径 800kmは、東京・広島間の距離に相当しますので「超大型」ともなれば強風域で日本列島がすっぽり覆うことになります。

### 「強さ」

階級	最大風速
強い	33m/s以上 ~ 44m/s未満
非常に強い	44m/s以上 ~ 54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

(例) 超大型で非常に強い台風 号は・・・

もう一つ、台風の勢力の目安とされるのが中心付近の気圧です。気圧が低いほど空気が流れ込みやすくなり、流れる空気の風速も強くなります。

そのため気圧の低さが風の強さの目安ともされます。

## 台風の発生数、接近数、上陸数、経路

台風は30年間 (1971 ~ 2000) で年平均 27個発生、そのうち平均 3個 (昨年は 10個) が日本に上陸、平均 11個が日本から 300km以内に接近しています。8月に多く発生しやすく、9月以降に日本付近を通るようになり秋雨前線の活動を活発にして大雨を降らせることがあります。

## 台風に伴う風の特徴

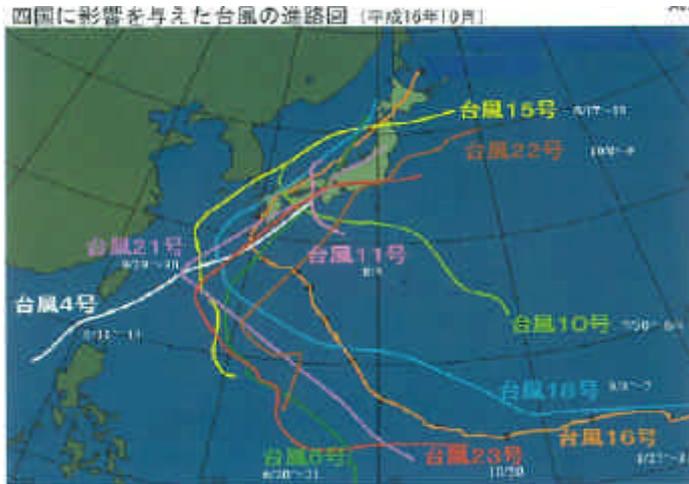
台風は地上付近では反時計回りに強い風が吹き込んでいるため、進行方向に向かって右の半円では台風自身の風と台風を移動させる周りの風が同じ方向に吹くため風が強くなります。

## 台風に伴う雨の特徴

台風は、暴風とともに大雨を伴います。台風は積乱雲が集まったもので、雨を広い範囲に長時間にわたって降らせます。

## 今年の台風

平成 16年には全国で、観測史上最多 10個の台風が日本に上陸し、そのうち6個が四国に上陸しました。また集中豪雨もあり大きな被害が発生し多くの尊い命が亡くなりました。



土器川においても、9月29日～30日(台風21号)、10月19日～20日(台風23号)による出水があり、特に台風23号においては、観測基準地点(菟川橋)で昭和33年観測開始から最高の水位4.6mに達し、事務所として非常体制に入りましたが、下流域で内水等による被害や上流では土器川からの溢水による県道浸水、河川護岸崩壊など多大な災害が発生しました。

### 事務所体制発令基準【土器川風水害】

注意体制	洪水の発生する恐れがある場合			
	(指定水位を超え、なお警戒水位に達する恐れがある場合)			
	高潮、風浪等の発生する恐れがある場合			
警戒体制	洪水による被害が発生又は発生する恐れがある場合			
	(警戒水位を超え、なお水位上昇が予想される場合)			
	高潮、風浪等による被害が発生又は発生の恐れがある場合			
非常体制	洪水による重大な災害が発生又は発生の恐れがある場合			
	(危険水位を超えると予想される場合)			
	高潮、風浪等による重大な被害が発生又は発生する恐れがある場合			
基準点	指定水位	警戒水位	危険水位	計画高水位
菟川橋	2.70m	3.70m	4.20m	6.19m



## 川の防災情報

下記のアドレスにおいて全国の川の防災情報が見れます。各河川の雨量や水位、全国のレーダー雨量など出水時の防災情報として役立てて下さい。

また当事務所のホームページには土器川流域の浸水想定区域図が掲載されています。これは過去 100年に 1回程度起こる大雨が降ったときに土器川が氾濫した場合に想定される浸水をシュミレーションしたものです。参考にさせていただければと思います。【ただし雨の降り方や隣接河川（金倉・大東川）などの氾濫状況により変わるとお思いますので自分の自宅が低い所にあるかなどの目安にして頂ければと思います。】また近所の方や知り合いの方にも周知して頂ければと思います。

【川の防災情報】 <http://www.river.go.jp/i.river.go.jp>(携帯)

【土器川浸水想定区域図】

[http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/infome/hanran\\_\\_kuiki/kiken.htm](http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/infome/hanran__kuiki/kiken.htm)

## イベント報告

### 水生生物調査結果報告

8月2日(火)に土器川の3箇所で行われた水生生物調査は251名の方が参加して下記のような結果がでました。

丸亀大橋 きたない水  
高速道路橋 少しきたない水  
被川橋 きたない水

みんなで、  
土器川の水がきれいになるよう  
協力してね！！



### 第4回「土器川夕涼みコンサート」開催報告

8月6日(土)に土器川生物公園にて第4回の「土器川夕涼みコンサート」が行われましたが当日開始直前まで大雨が降り開催が危ぶまれましたが、その後雨もおさまり 予定どおり行うことが出来ました。夕暮れの涼風に吹かれながら、心地よい音楽を聴いて、情緒を楽しみ、優雅なひとときを味わっていただけかと思えます。

